

就学相談会 というのをご存知ですか？

就学期を迎えるにあたって

様々な原因で、日常生活や学習活動等の場面で特別な配慮が必要な子どもたちがいます。福岡市では、特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室を希望される方を対象に、平成29年7月～9月にかけて就学相談会を行います。子ども一人ひとりが持っている力を十分に伸ばすための就学の場を考えるために、就学相談会に参加してご相談ください。

(平成29年度 就学相談会 パンフレットより)

先日、数々の卒園生のお母様と就学について話す機会がありました。就学を控え、年長の1年間、様々な配慮や不安を抱えながら、わが子の個性や発達などそのおりのまの姿を受けとめ、今一番必要な援助は何かを、仲間と情報を分かち合い居られ合いながら過ぎてこられたお母様方。語られる言葉ひとつひとつに、それまでの不安を乗り越えて、小学生としてわが子を全力でバックアップしてという自信が感じられ、その表情には、これからも子どもと、仲間と共に歩いていく未来への希望のような明るさがいっぱいでした。

会のあとに、2人の感想をいけました。

- 小学校に入学し、色々問題は、配慮事がありながらも、きちんと支援を受けてめいめい元気で頑張っているA。今頑張れているのは、本当に幼稚園のおかげだと思います。目に見えていけれど、自分は自分でいい。受け入れてくれた場所があったという心の根っこは幼稚園で育つたものだと感じています。
- 小学校に入って特に思うことは、お母さんと集まる機会が皆無なので小学校のママ友が出来づらく幼稚園のママ友とつながりにくいことではない、ということです。幼稚園でいいではなく、生涯共に大切に思える仲間ができたことは一生の財産です。
- 私の体験が恵泉の皆さんのお役に立てたら幸いです。先ほど素晴らしい作文を見つけました。お子さん自身もそのお父さんもとても素晴らしく感動していました。これから起るであろう小学校での偏見に自分なりに向き合い解決していくという姿勢、それを肯定するお父さん。私もうらやましいと思います。

就学のこと、じやし本の発達のこと、子育てのことなど、ご配慮などがあれば遠慮なくご相談ください。ご一考に考えていきましょう。